

報道関係各位

U-22プログラミング・コンテスト実行委員会
実行委員長：青野 慶久
運営事務局：一般社団法人ソフトウェア協会(SAJ)

U-22 プログラミング・コンテスト
翌年のキービジュアルを募集する U-22 キービジュアルコンテストを初開催！
U-22 プログラミング・コンテスト 2022 応募要項も同時公開！

U-22 プログラミング・コンテスト実行委員会（実行委員長：青野 慶久（サイボウズ株式会社 代表取締役社長））は、新たな試みとして、2023年のキービジュアルをU-22世代から募集する「U-22 キービジュアルコンテスト」の開催を決定しました。

公式サイト：<https://u22procon.com/keyvisual/>

2022年度から、高校で「情報I」がスタートし、プログラミングはますます身近なものとなります。しかし、「プログラミング」はあくまで手段・方法の一つです。社会のあらゆるサービス・プロダクトは、ユーザに寄り添ったコンセプト・機能があり、それを実現するため「プログラミング」が活用されています。そのとき、ユーザが使いたい、使いやすい、と思う「デザイン」も重要です。U-22 キービジュアルコンテストは、「プログラマー」以外の若きクリエイターたちに、作品発表の機会を設けるとともに、コンテストを通じて、「プログラマー」とともに成長することを目的としています。キービジュアルに選出された場合、副賞として10万円授与します。

また、同時に、通算43回目の開催となるU-22 プログラミング・コンテスト2022Webサイト（<https://u22procon.com/>）をオープンし、今年度の応募要項を発表しています。

「好き」なモノや「作りたい」モノに熱中すること、楽しむことが、U-22世代には重要であり、自分たちのこれからの道につながっていくということ、コンテストを通じて、発信していきたいと考えております。歴史と伝統あるコンテストで、次代を担うクリエイターたちの活躍をご覧ください。

■U-22 キービジュアルコンテスト参加資格

22歳以下（2000年4月2日生まれ以降）の者

※チームの場合も参加資格は原則上記の通りです。但し、チームの代表者が22歳以下で、メンバーの半数以上が22歳以下で構成されている場合は、同一学校に所属する学生限定で、30歳未満（西暦1993年4月2日以降に生まれた方）もメンバーの一員として参加することを許容します。

■募集作品

未応募（他のコンテスト含む）のオリジナル作品であること

■求めるキービジュアル

- ◇ 「プログラミング」を感じさせる要素（IT・デジタル機器や近未来感）があること
- ◇ U-22世代に対し、コンテストの応募・参加を後押しするようなビジュアル・コピーであること
- ◇ 人物を描く場合は、U-22世代で中性的であること

■2023 キービジュアル選考の流れ

- 1) U-22 キービジュアルコンテストで応募作品の中から優秀賞を選出（3作品程度）
- 2) 優秀賞に選出された作品から、U-22 プログラミング・コンテスト実行委員会において、キービジュアルを選出・決定します。（※審議の結果、該当作品がない場合もあります。）
- 3) キービジュアル選出作品は、事務局より、ブラッシュアップを依頼します（2023年2月～3月頃）。

4) U-22 プログラミング・コンテスト 2023 応募要領公開にあわせ、結果を発表します。(2023年4月頃)

※著作権・許諾等※

キービジュアルに選出された場合、著作権は制作者本人に帰属しますが、U-22 プログラミング・コンテスト以外の使用は不可とし、U-22 プログラミング・コンテスト PR のため、実行委員会・運営事務局および協賛企業の使用・転載・転用・二次利用にご承諾いただきます。

■各賞・副賞

優秀賞(3作品程度) : 1万円

※キービジュアルとして選出・決定した作品に関しては、副賞として別途 10万円授与します。

■開催スケジュール(予定)

2022年4月1日(金)	キービジュアルコンテスト開催決定・応募要項発表
7月1日(金)~8月31日(水)	応募期間
11月27日(日)	優秀賞発表
2023年2月	実行委員会にて優秀作品の中からキービジュアルを選出 ※該当作品がない場合もあります
2023年4月	U-22 プログラミング・コンテスト 2023 応募要項公開 キービジュアル発表

※状況に応じて、開催規模の縮小・オンライン開催・延期・中止などを検討し、対象者には速やかに通知します。

▼U-22 キービジュアルコンテスト 詳細 URL

<https://u22procon.com/keyvisual/>

キービジュアルとは

Web サイトやポスター、カタログなどでメインとなるイメージ画像のことです。その Web サイト・ポスターが、何を意味し、何を伝えたいのか、キービジュアルから連想させ、対象とするターゲットに認識・インパクトを残します。U-22 プログラミング・コンテストでは、その年の「顔」と呼べるものです。

キャッチコピーとは

一言で表現するコンテストからのメッセージで、キービジュアルとセットで使用されます。U-22 プログラミング・コンテストでは、未来を切り拓く力や創造力をアピールしてきましたが、近年は、好きなものに熱中し、真剣に夢中になって取り組むことは、とても大切に尊いものである、といったメッセージに変わってきています。U-22 世代が参加してみよう! というメッセージを表現してください。

<参考> 2022 年度キービジュアル・キャッチコピー



【キャッチコピー】一点、集中。

【説明】

「一点、集中。」というコピーとともに、真正面から大胆に切り取られた表情と前をまっすぐ見据えた眼差しから、作品制作に集中し、真剣に対峙する「情熱」を表現した。また、目や周囲の背景には、サイバー・デジタル空間を感じる「イメージ」を浮かせ、近未来感を演出している。

■U-22 プログラミング・コンテスト概要

「プログラミング」を用いて、自らのアイデアを形にし、課題を解決したり、「プログラミング」が好きで、夢中になって開発に取り組む若者を応援する、ジャンル・言語不問の作品提出型コンテストです。1980年から経済産業省主催で開催していた「U-20 プログラミング・コンテスト」を引き継ぎ、2014年からは、「次代を担う IT エンジニアを応援したい」という想いに賛同する協賛企業支援のもと、実行委員会主催として開催を継続、通算 43 回目を迎えます。

■ U-22 プログラミング・コンテスト 2022 実行委員会

役職	氏名	所属
委員長	青野 慶久	サイボウズ株式会社 代表取締役社長
委員	浦川 伸一	損害保険ジャパン株式会社 取締役専務執行役員 SOMPO システムズ株式会社 取締役会長 立教大学大学院 人工知能科学研究科 客員教授
委員	片岡 俊行	株式会社ゆめみ 代表取締役
委員	鈴木 正之	株式会社ピーエスシー 代表取締役
委員	武井 千雅子	株式会社フォーラムエイト 代表取締役副社長
委員	田中 邦裕	さくらインターネット株式会社 代表取締役社長
委員	田中 啓一	日本事務器株式会社 代表取締役社長 兼 CEO
委員	水谷 学	ピー・シー・エー株式会社 取締役相談役
委員	吉原 和彦	株式会社オープンストリームホールディングス 代表取締役社長
委員	山本 博士	株式会社スマレジ 代表取締役
委員	和田 成史	株式会社オービックビジネスコンサルタント 代表取締役社長

■ U-22 プログラミング・コンテスト 2022 協賛企業一覧

ダイヤモンドスポンサー	株式会社スマレジ、SOMPO システムズ株式会社、株式会社ゆめみ
プラチナスポンサー	サイボウズ株式会社
ゴールドスポンサー	株式会社オービックビジネスコンサルタント、株式会社オープンストリームホールディングス、さくらインターネット株式会社、日本事務器株式会社、株式会社ピーエスシー、ピー・シー・エー株式会社、株式会社フォーラムエイト
シルバースポンサー	トレンドマイクロ株式会社
ブロンズスポンサー	株式会社インテリジェント ウェイブ、クオリティソフト株式会社、株式会社コーエーテクモホールディングス、ネクストウェア株式会社
プロコン応援団	株式会社インフォテック・サーブ・株式会社内田洋行・コガソフトウェア株式会社・株式会社コスモ・コンピューティングシステム・株式会社コラボスタイル・株式会社サイバーリンクス・株式会社 SAKURUG・センターフィールド株式会社・創研情報株式会社・(公財)孫正義育英財団・TAC 株式会社・株式会社 TRADECREATE・株式会社 パーズ情報科学研究所・ベース株式会社・株式会社マイクロソフトウエア・ヤフー株式会社・弥生株式会社・株式会社ラネクシー・六元素情報システム株式会社

■ 問い合わせ先

U-22プログラミング・コンテスト運営事務局

一般社団法人ソフトウェア協会 担当：若生

〒107-0052 東京都港区赤坂1-3-6 赤坂グレースビル

E-mail : u22-info@saj.or.jp TEL : 03-6435-5991 <https://u22procon.com/>